

企業組合むろづみ空想計画舎

空想をカタチに 地域を自分ごとに



設立の経緯と現状

組合設立前の課題

- 光市室積は移住者や関係人口が増えつつある地域で、代表は市民活動団体を立ち上げ遊歩道の整備等を実施
- 「好きな場所で好きな人たちと関わりながら好きな仕事と暮らしを営みたい」との思いから勤め先を辞めて独立
- 収益事業を担う部分の法人化を模索

組合設立の効果と現状

- 営利と非営利の間というイメージや平等性に惹かれ、有志で企業組合を設立
- 組合向けの補助金を活用し、ガイド予約を受け付けられるサイトを整備
- 2025年春からは民泊の管理事業を開始予定で関係人口受け入れ体制に寄与

仕組み

組合員



← 観光ガイド →

← 民泊の管理事業 →

← アート関連イベントの開催 →

※代表理事の管理のもと、組合員は関われる事業に従事

企業組合むろづみ空想計画舎
組合員：6名 設立：令和6年6月
事業：観光ガイド業、民泊等の管理業
H P：<https://murozumi-yamaguchi.com/>



POINT

地域でできること、やりたいことを形にするため、市民活動団体の収益事業部門を法人化する形で設立。移住定住施策の面からも注目を浴びている。